

老舗DIY地クラブ・ジオテック
低重心化できる可変ウェイトで
誰でもつかまる、打感◎のUT

アマチュアゴルファーが本気で試打!

大手メーカーVS地クラブ

大地の 一騎打ち

人気絶調『G400』は高MOIで
バランスの良い純正シャフトを装着。
キャリーが伸びる高初速ハイブリッド!



合戦FILE.12

高弾道“出っ刃”UTの戦い

「大」手クラブvs「地」クラブのガチンコ対決。
今回はロフトとFPが大きな「出っ刃」ウッド型UT。
アマ達は試打の結果、どちらを選ぶのだろうか。

“たわみ&高初速UT” 大手メーカー代表

“つかまり&低重心UT” 地クラブ代表

ピン

G400 HYBRID

(26°、ALTA J CBシャフト・S)

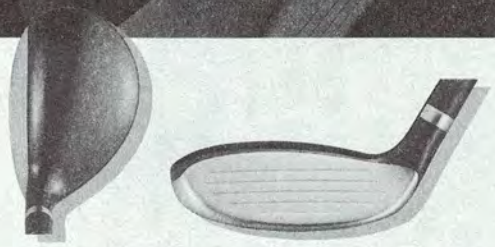
ジオテックゴルフ

GT U-717

(25°、GT 7i TMシャフト・S)



たわみをアップした新素材「マレージング300フェース」採用のヘッドと、軽さと振り心地を両立した純正シャフトがマッチしたハイブリッド。発売からドライバー含め、Gシリーズ史上最高の人気を継続中。定価35,000円+税



老舗地クラブ、ジオテックゴルフ。フラッグシップの「GT」シリーズ「U-717」は、低重心かつシンプルなデザインのスチールヘッド。また、ソール中央16gのウェイト部分を重量調整できる。ヘッド単体価格10,200円+税



今までのピンの中で
「G400」の完成度が一番かも。
顔も操作性もGOOD!

「G400」ドライバーが大人気なのは知っていますがハイブリッドも非常に完成度が高いですね。左にいかないスクエアな顔と、純正シャフトの重さとクセのなさも好み。これは使えます」

古田さん(52)
●HS50m/s ●ドロー ●歴30年
●平均スコア70 ●エース1W:ムジーク[On The Screw DD]



MAMOさん(45)
●HS50m/s ●ストレート ●歴35年 ●平均スコア70 ●エース1W:ロディオ[TYPE S]

きちんと高MOIヘッドをうたっている「G400」シリーズの進化を感じました!

「私には少し軽いですが、ヘッドMOIの進化を断言してくれるのは嬉しいです。個人的にはシャフト重量が重いクラブが好きですが、オートマチックな性能はさすがピンだなと思いましたね」

FWが苦手なボクでも打点
がかなりブレたのに曲がらずに
飛んでくれた。価格もヘッドが
大きいってこのことですか?

たくみさん(23)
●HS40m/s ●フェード ●歴2年
●平均スコア118 ●エース1W:
ゴルフパートナー[NEXGEN6]



すごく弾いて飛びます。
ミスも救ってくれて
方向性もバッチリ。軽快に
振れるシャフトも好きです

佐藤さん(47)
●HS45m/s ●ドロー ●歴20年 ●平均スコア88 ●エース1W:ダンロップ[XXIO]



軽く振れてしっかりした
シャフトがイイ! このUTは
何番まで用意されていますか?

「軽くしっかり感もあって、ヘッドスピードが遅いけど力んでしまう私には最高ですね。きちんと上がって距離もちゃんと出るから、アイアンよりもずっと安心して打てます」



マスターさん(72)
●HS40m/s ●ドロー ●歴39年 ●平均スコア95 ●エース1W:タイトリスト[VG3]



WIN! (8人)

「ハイレート弾道が特徴。ミスしたのにキャリーの伸びに驚くアマの声が数多くありました」(簡)

高's EYE



つかまり派は「GT U-717」、
弾道派は「G400」だった!

「ジオテックGT U-717」、ピン「G400」どちらのクラブもナイスショットが出ていましたが、結果「G400」が勝利。構えたときの顔や打感、ミスに対する曲がりの少なさが決め手でしたが、「GT U-717」はつかまりに悩む人にはかなり好評でしたね」(簡)

トレートが出やすかったです。かたや、「ジオテック「GT U-717」はつかまりや打感の柔らかさを評価する声が多かった。5番アイアンの代わりということもあり、弾道高さや方向性に加え、自分の思い描く弾道が打てるか?を厳しくチェックする人が多く、皆さんUT選別に相当悩んでいることがうかがえましたね」(ギアコーチ・簡)

ロフト26度前後、グリーンを確実にとらえる期待が高い番手だけに、結果だけでなく、フィードバックにも厳しいチェックが入るのは当然。弾道の高さと簡単さで「G400」が僅かにジオテック「GT U-717」を上回る結果となった。



すごく出刃なUTなのに
ヒール側の懐の妙でつかまる。
名器と呼べる完成度の高さかも

「地味だけど完成度は高いです。ソールのウェットで低重心効果と打球音・打球感もうまくバランスが取れていて、大きめFPなのにヒール側の懐でつかまる安心感もある。隠れた名器じゃないですか」

シンボリさん(53)
●HS44m/s ●ストレート ●歴20年 ●平均スコア85 ●エース1W:アキラ[ADR]



クラブのDIYが好きなので、
シャフトや重量調整などの
スペックを細かくカスタマイズ
できる「GT」がいい

こまつちゃんさん(47)
●HS45m/s ●ドロー ●歴20年 ●平均スコア78 ●エース1W:ピン「G400」

ナベさん(50)
●HS46m/s ●ストレート ●歴22年 ●平均スコア85 ●エース1W:ピン「G25」

つかまる安心感の
おかげで右ミス
を気にせず大きく振れる!

「ついつい大振りして右へのミスが多いのですが、「GT」はしっかりインパクトできてつかまる安心感があります。クラブも軽すぎず、シャフトもしっかりで高弾道でまったく飛ばせました!」

シゲモリスさん(41)
●HS44m/s ●いろいろ ●歴18年 ●平均スコア91 ●エース1W:ヒッコリー

ステンレスとは思えない
「GT U-717」の
しっとりした
打感がいいですね

「ヒッコリーやパーシモンでクラシックゴルフを楽しんでいるのでフィードバックが最適です。ステンレス素材のヘッドでもジオテックゴルフのUTはすごく打感が柔らかかったです」

つかまるし、上がるし。
小ぶりなのにやさしい。
構えやすく重さもちょうど
いいから欲しいが、
一体どこで売ってるんだ?

小川さん(55)
●HS43m/s ●フェード ●歴24年 ●平均スコア90 ●エース1W:テラーメイド「グローレF2」

LOSE... (7人)

「小ぶりですっかり、打感の評価も◎。コストも高く、意外にクラブ通の上級者に好評でした」(簡)

合戦結果

カントンかつ高弾道の
「G400」が僅差で勝利

今回は、ミドルアイアンの飛距離をやさしく打てる高弾道UT対決。しかも、オフセットのあるアイアン型ではなく、両者ともに大きなFP(フェースプロレッション)がついた、出刃なUTの合戦だ。いざ試打を行うと、意外にもUTに対する苦手意識を持つアマが多数いることが判明。また、人気モデルとの理由だけでは選ばず、クラブに厳しい目を持つ人が大半だった。

「高慣性モーメントと反発性能を誇る「G400」は、ミスに強くハイ

重心データ比較

「オフセットのあるアイアン型UTと比べてFP(フェースプロレッション)の大きな両者はかなり出刃。ボールの拾いやすさとアイアンに近いクラブMOIで、振りやすさと高打ち出しが際立ちます」(ギアコーチ・簡)

	G400HB	GT U-717
クラブ長さ(60度法)	39.25インチ	39.75インチ
クラブ重量	352.7g	365.6g
振動数	271cpm	276cpm
重心角	20度	16度
FP	10.6mm	12.7mm
クラブMOI	2610kg・cm ²	2770kg・cm ²